

第176回運営委員会概要 平成29年6月21日(水) 18:30~20:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室
- ◆出席委員：桑原会長、高桑副会長、三宮、高橋、田中、千原、相澤、石田
出席委員 8名
(欠席委員：石坂、三井田)
欠席委員 2名
- ◆オブザーバー： 原子力規制庁(平田所長)
資源エネルギー庁(日野所長)
柏崎市(関矢課長代理)
東京電力HD(株)(須永副所長・佐藤英RC・山田GM・徳増)
- ◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター/松原事務局長、坂田

次回以降定例会内容について(7月、8月、9月)

- 7月：第169回定例会(第1水曜) 7月5日(水)18:30~20:50
6月21日(水) 運営委員会
- 8月：第170回定例会(第1水曜) 8月2日(水)18:30~20:50
7月19日(水) 運営委員会
- 9月：第171回定例会(第1水曜) 9月6日(水)18:30~20:50
8月23日(水) 運営委員会

〈議長〉7月以降の日程について。通常8月の運営委員会は第3水曜の16日だが、お盆時期と重なるため、1週間後の23日に変更してはどうか。

(委員・オブザーバー了解)

◆7月定例会(第169回、7月5日)以降の内容について

〈議長〉前回の運営委員会より、7月定例会の議題は「原子力防災について(避難計画の進捗状況など)」としていたが、オブザーバーは議会期間中で対応が難しく、できれば次月に先送りしてほしいとの要望があった。よって、他に特別な議題がなければ、当日開催される長岡技科大での対話集会について、参加委員より報告や感想を述べてもらうこととしてはどうか。

〈委員〉対話集会の概要については後日、各委員へ報告書が配布されると思うので、まだ記憶に新しい当日に参加委員から新鮮な意見や感想を聞いた方が良いのではないかと。

〈議長〉では、7月は対話集会での報告とし、8月に防災関連で避難計画の進捗状況等を議題としたい。県市村から現況と課題、課題解決に至らない原因などの話を聞けるとよい。

(委員賛成・了解)(東京電力了解)

地域の会情報誌「視点」について

◆視点第 85号(第 167回定例会分)について、運営委員とオブザーバーで内容を確認し、訂正を行った。また、4/12 付で会より提出した意見書に対する回答については、スペース上の都合や掲載しても文字が小さくなり読みづらい等の理由より、全文を掲載しない。そのかわり「ホームページに掲載している」旨をきちんと案内したい。

委員からの質問・意見について

3名の委員から提出された東京電力に対する質問については、文書回答とする。

その他

① 長岡技術科学大学生との対話集会について

10名の委員参加が決定した。各テーマの割振りについては事務局に一任したい。詳細については後日、参加委員へ案内を送付する。

(委員了解)

② 柏崎刈羽原子力発電所の委員視察について

開催日時は7月22日(土)の13時から16時30分で決定。事前アンケートの結果より、できるだけ多くの委員(特に新任委員)が参加できる日とした。見学コースについては、せっかくの機会なので普段入れない管理区域が視察できるとよい。現時点での参加予定者は11名。後日、正式案内を全員に送付する。

(委員了解)

③ 「原子力発電所の安全性を一層高めるための意見書」への回答と取扱いについて

〈議長〉回答があったのは、資源エネルギー庁、新潟県、柏崎市、刈羽村、東京電力の5団体。原子力規制庁からは「国で役割分担(今回は内閣府とエネ庁が該当)が決まっているため、いただいた意見書に対しては規制庁からの回答が難しい」との説明があり、回答なしを確認した。なお、回答があったものについては、意見書を添付して全委員に配布し、地域の会のホームページにも掲載する。

(委員了解)

④ 第8期新体制に伴う表敬訪問について

桑原会長と石坂・高桑両副会長による表敬訪問を実施。6/13 に柏崎市長と刈羽村長、6/14 に新潟県防災局長を訪問し、会の活動に対する理解や運営について意見を聞くことができた。

(委員了解)

⑤ 情報共有会議について

〈議長〉今年度は2月開催とする。開催場所は柏崎市産業文化会館を予定。次年度の開催時期については、新潟県への表敬訪問時にオブザーバーの参加しやすい時期を確認したところ、11月頃との提案があった。今後は県市村と調整しながら、知事、市長、村長の出席を実現したい。

〈委員〉11月頃であれば新任委員にとっても、落ち着いて対応できる時期と思われる。

(委員了解)

⑥ 新潟県中越沖地震10周年合同追悼式について

地域の会へ案内が届いたため、桑原会長が出席。主催は柏崎市と刈羽村、共催が新潟県。平成29年7月16日(日)午前10時5分から柏崎市文化会館アルフォーレにて行われる。

(委員了解)

⑦ 定例会の配布資料についての委員要望

配布資料は穴を空け、ホチキスは左止めでお願いしたい。資料が厚いと個人で穴をあけることが難しく、ホチキスが右止めだとファイルに綴っても開けないなど具合が悪いため。せめて委員分(20部)だけでも対応をお願いできないか。

(オブザーバー了解)

⑧ 免震重要棟問題に伴う改善策の取組みについて

〈東京電力HD〉7月の定例会から「前回以降の動き」の中で、5分程度の説明をさせてもらい、委員から意見を伺いたい。

(委員了解)

⑨ その他（定例会での発言について）

〈委員〉 前回の定例会では発言者の偏りがみられた。議長にはできるだけ多くの委員が発言できるように進行していただきたい。

〈議長〉 発言回数のチェックなど、発言者が偏らないような会議進行を心がけている。19名の委員の方々にはそれぞれの立場でいろいろな意見があると思うので、市民の声が反映されるようなバランスのとれた意見交換の場としていきたい。

〈委員〉 バランスをとることに異議はないが、地域の会は発電所の透明性を確保する会であり、大きな目的が消えることのないようにしてもらえればと思う。

〈委員〉（別の意見として）前回の定例会ではオブザーバーの説明中に委員間の私語が聞こえた。報道関係者や一般傍聴者もいる中で、オブザーバーの方の説明をきちんと聞かないのは発言者に対して大変失礼なことだと思う。今後は改めていただきたい。

〈議長〉 新任委員の方もいるので、7月の定例会では今後の会議進行のあり方について、改めて説明していきたい。

（委員了解）

【7月定例会タイムスケジュール（予定）】

18：30～19：30 「前回定例会以降の動き」

（東京電力HD、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村）

19：30～20：30 「長岡技術科学大学生との対話集会報告について」

（参加委員）

20：30～20：50 その他、フリートーク